

利用促進部会の活動について

利用促進部会 主査 玉井 基宏
(広島市立鈴張小学校)

「あさきたネット」への支援

「あさきたネット」(代表 石田寛治)は、広島市安佐北区可部を拠点に活動している団体です。電子コミュニケーションをベースにした地域コミュニティの活性化を目指していますが、本年度は特に、小学生を対象とした社会教育活動「あさきたネット キッズクラブ Kabe」をその活動の中心に据えています。キッズクラブでは、小学校4年生から6年生までの児童16名がコンピュータやインターネットの利用方法を学習しています。クラブの活動の様子は、「あさきたネット」のWebページ(<http://www.asakita.net/>)で見ることができます。利用促進部会からは、主にネットワークサーバ管理運営などの技術的な支援を行っています。本協議会で試運用しているアクセスコントロールサーバと連携したWebキャッシュサーバを活動会場に設置し、Webデータのキャッシングを効率化したり、会員児童を不適切な情報から守るアクセスコントロールの機能を提供したりしています。



あさきたネット



夏のセミナー

夏のセミナー

2000年8月5日(土)、6日(日)の両日、あさきたネットの会場をお借りして、スクールネットセミナーを開催しました。本協議会運用技術部会から講師を招き、学校関係者を中心に17名の参加者がありました。

セミナーでは、ネットワークサーバの構築やWebページの作成、音声データのデジタル化など各自のテーマにそった学習が行われました。このセミナーの様子は、利用促進部会のWebページ(<http://www.csi.ad.jp/wg/util/work/seminar/>)にて公開しています。

CSI 役員・運営委員

理事長	吉田 典可
副理事長	相原 玲二、小関 祐二
理事	片山 博昭、佐々木 正人、染岡 慎一、椿 康和、前田 香織
監事	石永 正隆、大場 充
運営委員	相原 玲二(委員長)、染岡 慎一(副委員長)、今井 一雅、河野 英太郎、佐々木 正人、玉井 基宏 西村 浩二、原田 隆、前田 香織、前田 真理、八城 年伸、山崎 綾子

(2000年9月21日現在)



地域ネットワークと教育の情報化

大阪教育大学 越 桐 國 雄



最近広島を訪れる機会が多いが、そのひとつが4月に催された中国・四国インターネット協議会の利用促進部会の会合であった。広島市立鈴張小学校の玉井先生から、気楽にちょっと話さだけということでお引き受けさせていただいた。当日はネットワークの上ではお名前を存じ上げているが、初めてお目にかかった人も多く、大変有意義な時間を過ごすことができた。

日本のインターネットの教育利用は、100校プロジェクトからはじまったが、これを支えてきたのが、地域ネットワークコミュニティであった。1994年からこれらの動きを追ってきたが、その中でも中国四国地区のアクティビティは、東海地区などと並んで注目されていた。「教室がインターネットにつながる日」が手元にあるが、当時のCSIの活動や多くのメンバーの学校を常時チェックしてきただけに、その内容に懐かしいものが感じられる。

インターネットの教育利用は、2005年を目指した国の施策として、環境整備の側面からは軌道に乗ったともいえるが、現実には地方の教育委員会あるいは学校の段階では、様々な課題が積み残されたままになっている。まさに、インターネットが日本の学校に根づくかどうかの正念場ともいえる。また、現場の教員の力だけでは解決が困難な問題も多く、これまで以上に地域や市民との連携による活動が必要になってくるものと思われる。

さて、広島でお会いしたメンバーはみなさん大変アクティブで、今後の一層の活躍が期待されて頼もしかった。我々の、K12『インターネットと教育』研究協議会（略称 @K12,<http://www.k12.gr.jp/>）でも全国の地域でインターネットと教育に関わっているグループのネットワークをつくるべく活動を進めている。すでに、情報倫理や高校の教科「情報」など、複数のワーキンググループもスタートしている。是非皆様の積極的なご参加をお願いしたい。

メーリングリストのご紹介

CSIではホームページやFrom:CSIによる情報提供を行う一方、以下のようなメーリングリストを開設し、会員をはじめ一般の方々との情報交換の場を提供しています。

info@csi.ad.jp…シンポジウム等のCSI行事のご案内／会員以外の方も参加可能です

announce@csi.ad.jp…CSIの活動に関するご案内(info@csi.ad.jpの内容を含みます)/会員向け

tech-contact@csi.ad.jp…ネットワークの運用管理に関する情報のご提供/基本接続サービスを利用する会員向け
office-contact@csi.ad.jp…会費等の事務処理に関するご案内／会員向け

またCSIの各部会でもメーリングリストを運営しており、それぞれの活動により密接した活発な情報交換が行われています。

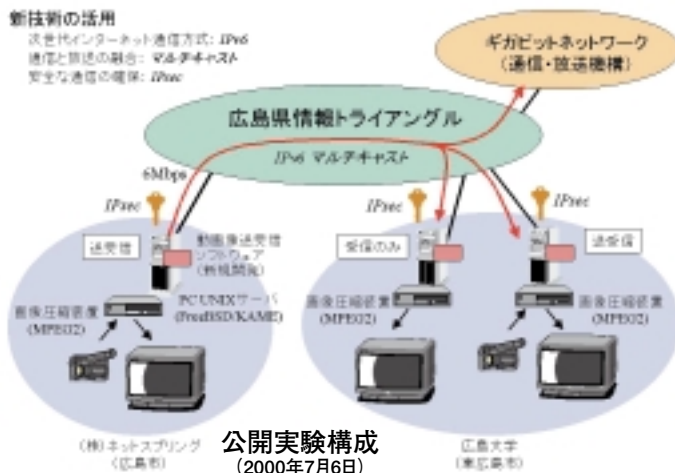
メーリングリストへの参加にあたっては申請が必要です。参加方法やより詳しい情報については、CSIのホームページをご覧ください。

情報トライアングルを活用した次世代インターネット実験開始

運営委員長 相原 玲二

運用技術部会が中心となり、広島県が整備する情報トライアングルを活用した次世代インターネット実験を2000年7月より本格的に開始しました。7月6日には、次世代インターネットの通信方式とされるIPv6 (Internet Protocol version 6) を用いた高品質動画伝送の公開実験を行いました。この実験はIPv6が標準で備えることになっている「放送機能」と安全な通信のための「暗号化と認証機能」を利用したも

ので、両機能を同時に利用した動画伝送実験は世界的に見てもまだあまり例のない、先進的な実験です。



現在使用されているインターネットの通信方式IPv4は、許容できるアドレスの数(接続可能なコンピュータの台数に対応)が少なく、近い将来アドレスが不足することが分かっています。また、放送機能(マルチキャスト)と安全な通信のための暗号化と認証機能(IPsec)はいずれもオプションであり、普通は利用できません。次世代インターネットの通信方式IPv6では、許容できるアドレスの数を大幅に増加し、携帯電話などがすべて直接インターネット接続できるだけのアドレスに拡張されています。また、マルチキャストおよびIPsecを標準で備えることになっており、1対1の双方向通信はもとより、インターネットを利用した本格的な放送にも対応できます。

今後、本実験は広島市立大学をはじめ情報トライアングル実験参加機関へ拡大します。また、郵政省と通信・放送機構が推進するギガビットネットワーク(JGN)へも拡大をはかってゆく予定です。

会員紹介シリーズ No.1

日本赤十字広島看護大学 (<http://www.jrchcn.ac.jp>)

日本赤十字広島看護大学は日本赤十字社3校目の大学で、中国・四国ブロックの看護大学として2000年4月に開学しました。「生命の尊厳と人類の叡智を基調としたヒューマンケアリングの真の意味を教授し、実践し、研究すること」を教育理念とし、21世紀の保健・医療・福祉の向上に貢献すると共に国際

的な医療・看護の場で貢献できる人材を育成することを目的としています。大学は広島市の西隣、廿日市市の山の手に立地していますので、瀬戸内海と宮島が眼下に広がる絶景と豊かな緑に囲まれた教育環境にあります。現在、152名(1年生141名、3年次編入生11名)の学生がこのキャンパスで学んでいます。本学の情報ネットワークシステムは、ギガビットによる基幹LANとファーストイーサによる支線LANで構成さ



れています。LAN上に教育、研究、図書、事務の各サブシステムが稼動しており、情報処理室、LL教室、研究室、図書館等や各所に設置されたオープン端末から、随時学内外の必要な情報にアクセスできるようになっています。インターネットにはATM専用線で中国・四国インターネット協議会(CSI)のPoP(Point of Presence)に接続していますので、今後の超高速通信技術を利用するための対応も考慮されています。

(文責：小関祐二)

(CSI事務局紹介)

CSI事務局は、広島市中心部の中区上八丁堀にあります。国の合同庁舎群と八丁堀シャンテに挟まれた一角で八丁堀交差点から徒歩5,6分の交通の便の良い場所です。また、PoPが設置されているビルからも比較的近くに位置しています。事務所にはPC3台が設置され、各種サーバを設置しているPoPとの間は64Kbpsの専用線で接続されています。事務局には平日2名の事務局員(長神、西平)が交代で勤務し、接続サービスについては事務局長補佐(松川)が取り扱っています。また、理事会のメンバーの内、片山、小関、椿の3名の理事が事務局を担当し、小関副理事長が事務局長を兼務しています。

事務局の仕事は、

- 会員からの各種問い合わせ窓口
- 会員への各種お知らせ
- 会員情報データベースの管理
- 経理事務
- 運営委員会、理事会、総会等の各種会議資料の準備

を始め、各種事務手続きまで多岐に渡り、CSIの活動を幅広く支えています。事務局員は勤務してから日が浅くCSIの活動にまだ不慣れな面もありますが、一生懸命頑張りますので、会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いします。



前列左から(長神、西平)、
後列左から(松川、片山、小関、椿)

(CSI会員紹介)

団体正会員 (25組織)*50音順

海上保安大学校、学校法人 広島国際学院、学校法人 高知工科大学、学校法人 福山大学、株式会社 広島市産業情報サービス、株式会社 ネットスプリング、株式会社 ラディックス、呉大学、県立広島女子大学、高知大学、高知工業高等専門学校、高知女子大学、財団法人 放射線影響研究所、土佐女子短期大学、日本赤十字広島看護大学、比治山大学、広島大学、広島県立大学、広島県立保健福祉大学、広島市、広島市立大学、広島商船高等専門学校(マルチメディア時代における教育研究会)、福山平成大学、安田女子大学、弓削商船高等専門学校

賛助会員 (10組織)*50音順

伊藤忠テクノサイエンス株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ四国、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ中国、中国電力株式会社、日商エレクトロニクス株式会社広島支店、日本電子計算株式会社、株式会社日立製作所中国支社、日立中国ソフトウェア株式会社、社団法人広島県情報産業協会、株式会社ミウラ

個人正会員 (32名)

編集後記

法人取得1周年。新しい技術実験、地域に根ざした活動の支援と、具体的な活動が動きはじめ、少しずつCSIの輪郭が見えてきました。2年目にはいるNPO-CSI。これからも、よりたくさんの活動をご紹介していけるようにと思っています。(AY)

2000年9月21日

企画広報部会・広報誌編集担当 今井一雅、山崎綾子

